

## 10・11月の研修

研 修 名	開 催 日
○ 実践センター事業検討会	10月 1日(水)
○ 算数・数学学力向上研修会	10月 6日(月)
○ 小学校英語活動支援員研修会	10月 9日(木)
○ 公立学校研究指導員会	10月 22日(水)
○ 公立学校研究指導員会 ※ 県教育センターの教育研究発表会への参加です。	11月 27日(木)

## 実践センターだより



初任者研修に取り組んでいる新採用教員は、市内に5名います。夏季休業中も企業体験や社会奉仕体験など暑い中でもがんばって研修を続けています。



### 第2回 算数数学学力向上研修会より

8月8日(金)午後1時より、各校の5年担任(小)、2年担任(中)を中心に実践センターで開催されました。各校の定着確認シートの実施結果から児童生徒の課題と対策について話し合いました。

さらに、県教育センター指導主事の富岡信先生より、「活用を高める授業改善のポイント」について講話をいただきました。

- ◎ 理論編では、
  - ・算数・数学的活動
  - ・問題解決的な学習の展開
  - ・言語活動の充実
  - ・評価の充実
  - ・活用力を高める

- ◎ 実践編では、
  - ・子どもの思考をゆさぶる問題づくりの手法
  - ・活用力を高める問題例
 等について、資料に基づいて具体的にお話をいただきました。

当日の資料を実践センターのホームページにも載せてあります。参加された先生から伝達を受けるなどして、算数数学の授業改善に努めていただきたいと思います。



### 学級経営研修会より

8月8日と20日の2回に計120名以上の先生方が参加して、学級経営研修会が開催されました。県教育センター教育相談チームの猪俣雄介先生と遠藤潤先生を講師として、Q-Uとは

- ・学級集団の状態を把握するために開発されたアンケート調査
- ・学級生活での満足感と意欲を、質問しによって測定するものから始まり、「Q-Uの構成と見方」、「学級集団の状態に合った指導援助のポイント」等を具体例を参考にしながら、全体での講義、グループでの演習などを研修しました。



研修後の感想には、  
 「大変勉強になった。2学期から早速参考にしたい。」  
 「参考事例をさらに具体的に研修してみたい。」  
 という、2学期に生かせる研修になったようです。

### Q-Uの結果から迅速な対応を!

講師の先生が、特に次の点を強調していました。それは、「回答一覧表」の「被侵害得点」の中で、小学生は「4」が1つ、または「3」が複数あり、中学生は「5」が1つ、または「4」が複数ある場合は、子どもの命に関わる問題となるかもしれないので至急個別面談をするなど、迅速に対応していく必要があるということです。